

令和5年度

栄小学校 5年生

地域とともにある学校づくり

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名： 栄小 フードロス減らし隊！！
(活動名)

ねらい： 自分たちの身近にある食品ロスを防ぐ取組を知り、自身の生活をひと工夫することが環境を守ることにつながることを理解できるようにしたい。
また、地域に発信する活動を通して、自分だけでなく、社会のためにできることは何かについて考えることができるようにしてほしいと願い、本単元を設定した。

【6月】

社会「くらしをさ
さえる食料生産」
を学び、その学習
から自分なりの課
題をみつけて調べ
て発表しました。

本単元では社会、国語、家庭科とカリキュラムマネジメントをし、教科横断的に学習を進めました。

【9月某日】

自分たちにとっ
て身近な給食の
残飯を減らす取
組について、栄養
教諭から動画を
見ながら話を聞
きました。

【10月12日】

ライフの方を招
いて食品ロスへ
の取組について
話を聞いたり、
「フードロス鬼
ごっこ」という活
動を通して体験
的に学んだりし
ました。

【11月29日】

それぞれのターゲ
ットを決め、どん
な方法や内容で
発信したらよい
かグループに分
かれて考えまし
た。

まとめ コラム

4年生で学習したSDGsでの学びを生かして、食品ロスを減らすにはどうしたらよいか、児童が主体的に考えられるようになりました。世界や日本の食料生産の現実や身近な食品ロスへの取り組みを知る中で、他の人にも伝えていきたいという思いをもつことができるようになりました。